

子どもたちの将来を  
希望あるものに

—現代の子育て事情と  
ジェンダーに開かれた考え方

心と体のリラクゼーション主宰  
元山梨県立大学教授  
百々雅子

# 1. 子育て…自分の子ども時代と 何が変わった？

物、周囲の環境など変わったことは？  
何があった、なかったなど。

## 2. 変わらない家庭の仕事・教育

⇒子どもが安心できるなかでのしつけ  
喜びや楽しみ（感情）の共有の中で

1. 基本的な生活習慣
2. 人への信頼感（まず親から）←用心も含めて
3. 他人への思いやり（家族や友だち、近隣の人など）
4. 社会的マナー

# 3. 今の子育ての特徴

## お母さんが頑張り過ぎになりがち

- ・ **少子化** ⇒ 一人の子どもに注意が集中する
- ・ **核家族化** ⇒ 家族の大人が少なく、お母さんが一人で奮闘
- ・ **お母さんも仕事** ⇒ 子育てに余裕がなくなりがち
- ・ **同居の親も仕事現役** ⇒ 子育てを手伝ってもらいにくい
- ・ **隣近所とも疎遠** ⇒ 子育ての手伝いは頼めない
- ・ **地域の支援の場** ⇒ お母さんが行くことになる

# 4. お父さんにも手伝ってもらおう？

「もっと育児に関わりたい」  
父親の**82%**

2021年 ベネッセコーポレーション「たまひよ」調査  
男性 927人 女性2060人

## 5. お父さんが十分手伝えない理由

- 帰宅時間が遅い
- 職場や上司の子育てへの理解が少ない、ない
- 育児・家事に自信がない（妻のようにはできない） \*
- 夫と妻の仕事は違うと思う \*
- 自分の親が良く思わない \*

\* ジェンダーの影響

## 5. ジェンダーって？

生まれたときの性別で決まる、  
その後の育てられ方、扱われ方の  
枠組み（後天的な性別）



トジエンダー



# 6. 女の子と男の子の 効果的なホメ方？

## ・女の子：

「ブロッコリー食べると可愛くなるよ」

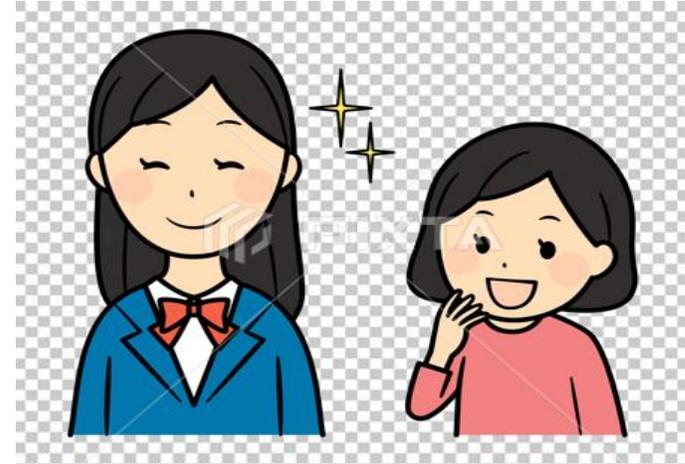
「～ができるとお姉さんみたい」

「～を着ると大人っぽいね」

## ・男の子：

「ピーマン食べると～みたいに強くなれるよ」

「その服かっこいいね、強そうだもん」



pixta.jp - 70428309



# 7. 子どもをどうホメるか？

ホメ方は将来の職業に結びつきがち

- ・ **女の子**には家事・育児・介護などの生活への流れ。  
→ 対人援助職へ（専業主婦も）
- ・ **男の子**には技術的、特殊的、専門的なことへの流れ。  
→ 社会の多くの職業、職種へ

⇒子どもの関心を観察して、ジェンダー的になりやすい  
関心の幅を広げる機会を。

# 最後に…リラックス法でゆったり

形、呼吸、イメージの3つを合わせて  
気持ちよく集中（三調）

- 1) お腹への手当
- 2) 深呼吸

